

## 中学校の統合より 危険校舎の解消を早く



聞い 危険校舎の新飯田小の新築を早くしてください。  
また、危険校舎の解消は、中学校の第二次統合より、急ぎ着手すべきかと思えます。  
『財政が……』などといわず実施してください。財政の余裕など、いつまでたっても生じないと思えます。  
苦しい財政でしようが、早く解消するよう、努力してください。  
(ハガキで市長と話そうから)

答え 国では危険校舎の解消のため、昭和四十三年度から施設の耐力度調査を実施しています。  
調査は、五年ごとに行なわれ、四十八年は完了済みです。次に実施される年は五十二年となっておりますが市では、同調査を待たず本年実施する計画です。  
調査の方法は、市建設課から予備調査をしてもらいさらに県教委と土木部とが連絡し、調査員を派遣。本調査を行ないます。  
その結果が、補助対象に該当すると、国から危険校舎改築費の補助金が、交付されることとなります。  
また、市長の諮問機関として設置されてある市文教施設整備審議会(委員二十五人)に『教育施設の充実・促進について』を審議していただくことになっていきます。  
現在、危険校舎をもつ学校は小学校の五校。これらが、一日も早く解消できるよう、市でも、積極的に取り組んで行く方針です。

# 家庭

先月号で「こんにちは赤ちゃん」のコーナーは、終わらせていただきます。一年間、ご協力ありがとうございました。



## 衛生保健

台所を必ずかま主婦にとつては、悩ましい季節を迎えました。気候も暑くなるにしたがい、なんといっても皆さんから気をつけていただかなければならないことは、  
●赤痢、と、食中毒、にかからないように——ということですね。  
赤痢、食中毒の多発時期は、やはり暑いときで、六月から十月の間に多く、とくに、六月の入梅ごろに急増し、八月にはピークに達するという傾向です。これらの理由は、気候が高温多湿で菌がふえるのに適している

## 手を洗おう

赤痢は、皆さんですでに知っているとおりの『法定伝染病』のひとつです。  
『大便の中に血がまじる』というのが、赤痢という病名の語源。下痢が続く高熱がでるなどの症状を持った病気で、日本で一番、患者数の多い伝染病です。予防接種もなく、けつして軽視することはできません。  
食中毒も、症状は、赤痢の場合とよく似ています。食生活が豊かになった昨今、食中毒の原因

## 赤痢と食中毒の予防

因になる食品は雑多ですが、その最上位が魚貝類で、原因食品全体の三分の一を占めています  
予防の第一歩は、まず、手を洗う。ことからは、この簡単な行為が、赤痢や食中毒を防ぐ大きなキメ手だと、いうことを忘れてはなりません。  
一見、きれいに見える手も肉眼で見えない、いろいろな菌で汚れている可能性があります。  
① 用便後 ② 汚物の取り扱い ③ 食事の調理や食品の取り扱いを始める前 ④ 食事の前 ⑤ 外出から帰ったときなど、必ず手をきれいに洗う習慣を身につけたいもの。  
とくに、赤痢は、五歳から九歳までの子どもさんが、かかりやすいという統計がでています

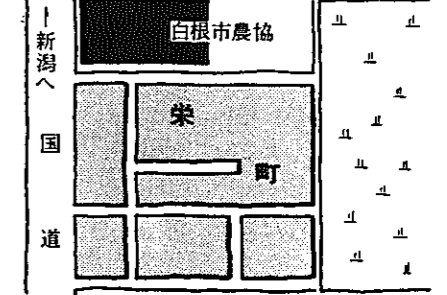


ドンくん登場  
<係から> 連載マンガ「ドンくん」を今月号からお届けします。ご愛読ください。  
なお、ドンくんの紹介は来月号で——。

## グループ登場

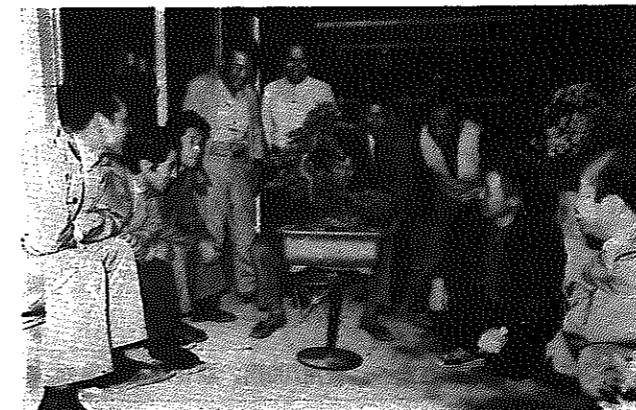
## 市の木「サツキ」に魅せられ

「白根市をサツキの花でいっぱいになりたい——」こんな願いを持つグループが、昨年誕生した。木葉会。  
市の木「サツキ」に魅せられた愛好家たちの集まりで、会長の田村繁男さん(四ツ興野)を除く会員のほとんどは、サツキを育てるのが初めてという。それだけに、このグループからは、新鮮な感じが受けとめられます。  
会の活動も活発で、月一回の技術研修会、会独自の展示会の



## 新町内の紹介

栄町  
6年前、七軒から別かれてできたのがこの町内です。  
町名は、住民投票で決めたそうで「町内が栄えてほしい」という願いがこめられています。42年ころから住宅が建ちはじめ、現在は33世帯となっています。  
町内の悩みとしては、整備された下水路がないこと、道路が未舗装ということです。「町内予算で道路修理をしても限度がある。なんとか行政の手で……」と、五十嵐清吉町内会長は訴えます。



が先兵となればと……と、その意気込みを話してくれました。

## 母子健康センターご案内

(午後1時30分～午後2時30分)

| しごと                   | 6月    | 該 当 者                    |
|-----------------------|-------|--------------------------|
| 離乳食実習                 | 4日金曜  | 51年2月中に生まれた乳児            |
| 妊婦検診                  | 10日木曜 | 妊娠7か月を過ぎた人               |
| 妊婦検診                  | 11日金曜 | 妊娠7か月に満たない人              |
| 3歳児検診                 | 18日金曜 | 48年5月中に生まれた幼児            |
| 3か月乳児検診<br>ツベルクリン反応接種 | 22日火曜 | 51年3月中に生まれた乳児            |
| 6か月乳児検診               | 23日水曜 | 50年12月中に生まれた乳児           |
| 3か月児、ツ反判定、BCG         | 24日木曜 | 51年3月生まれの乳児で22日にツ反接種したもの |
| 母親学級                  | 25日金曜 | 51年5月中に妊娠届けをした人          |

## 今月の当番医

都合で変更することもあります

| 6月   | 医 院 名   | 地 区 | 電 話         |
|------|---------|-----|-------------|
| 6日   | 石 崎 医 院 | 白 根 | 72-3820     |
| 13日  | 笹 川 医 院 | 白 根 | 72-2572     |
| 20日  | 和 田 医 院 | 白 根 | 72-3806     |
| 27日  | 川 野 医 院 | 小 林 | 72-2554     |
| 7月4日 | 関 川 医 院 | 新飯田 | 025374-2124 |